



松溪中図書館だより

2019年4月
杉並区立松溪中学校
学校司書 新木

特集！ 2年おためし読書人気発表 & 課題図書紹介！



松溪中図書館司書 新木です。よろしくお願ひします。
さて、新年度を迎え、図書館では前期図書委員が活動中
です。経験者が多く、1年生に優しく説明しながら当番を
している姿が、とても頼もしいです。前期委員会の目標は、

「利用者にとって居心地の良い図書館をつくる」
です。
もうすぐ大型連休、その前に本を借りに来てください。

2年生おためし読書 続きを読みたい本発表！

番号	分類	タイトル	著者名	評価 (4点満点)	No.1 人数
1位	304	世界がもし100人の村だったら	池田美代子/再話	3.43	9
2位	579	ヤモリの指から不思議なテープ	松田素子・江口絵理	3.43	6
3位	498	死体が教えてくれたこと	上野 正彦	3.38	7
4位	210	くらべる時代 昭和と平成	おかべ たかし	3.35	9
5位	913	オレたちの明日に向かって	八束 澄子	3.29	7
6位	159	旅する名言	リベラル社編集	2.94	2
7位	290	いま生きていると言う冒険	石川 直樹	2.88	3
7位	388	誰も知らない世界のことわざ	クワック・サグ・ス	2.88	3
9位	559	この計画はひみつです	ジヨウ・ウツラ	2.81	0
10位	407	科学的とはどういうことか	板倉 聖宣	2.76	3
11位	486	バッタを倒しにアフリカへ	前野ウツ 浩太郎	2.75	3
12位	914	ガンジス河でバタフライ	たかの てるこ	2.75	0

2019年 本屋さん大賞決定！

913
セ

『そしてバトンはわたされた』
瀬尾まいこ/著

幼くして母を亡くした高校生の森宮優子
には、父が3人母が2人います。親の再婚・離婚で、
何度も苗字が変わり、家も変わったけれども、血の
繋がりのない親たちも、バトンを受け継いだように、
全力で優子に愛を注いでくれます。そんな温かい環
境で、主人公優子はまっすぐ成長していくのですが、
30代で父親になった森宮さんのとぼけた姿や、愛
情を注いで作る料理の数々にも心奪われます。

最近の、実の子どもをも顧みないという
ニュースも多い中、幸せな気分を味わえる
感動作です。これからの多様な社会での
家族のありようを考えさせられる本です。

第65回青少年読書感想文全国コンクール課題図書 中学生の部の本 紹介

高校生の部の本

『ある晴れた夏の朝』

小手鞠 るい/著
偕成社

広島、長崎に落と
された原爆の是非を
人種や出自の違う
8人のアメリカ人

高校生が、肯定派・否定派に分
かれて、ディベートする話です。
平和や人種間偏見についても考
えさせられます。答えを導き出
すために、全力で調べ、取材し、
考え、討論し合っている姿や、
主人公が成長していく姿が印
象的な話です。

『サイド・トラック』

走るのニガテなぼくのランニング日記』

ダイアナ・ハーモン・アツァー/著
武富 博子/訳
評論社

ジョセフは中学1
年生。気になること
に意識がそれ、授業
に集中できなかったり、人にか
らかわれたりする日々。通級の
先生でもあるT監督に、「あなた
に向いている」と言われ、陸上
部に入学しクロスカントリーに
挑戦します。「あきらめず、最
後までやり抜く」ことの大切さ
を感じる本。

『星の旅人』

伊能忠敬と伝説の怪魚』

小前 亮/著
小峰書店

56歳になった
伊能忠敬が息子
を含む弟子たちを
連れ、日本地図を
作成すべく、蝦夷へ測量に出
かける話です。別の測量チ
ームに同行中の父が事故で亡
くなったという架空の少年を
伴い、ミステリー仕立てにも
なっています。伊能忠敬の伝
記要素や、当時の測量につ
いて、解説ページ満載。

『ザ・ハイト・ユー・ギヴ』

あなたがくれた憎しみ』

アンジー・トーマス/著
服部 理佳/訳・岩崎書店

*差別や偏見と闘う少女

『この川のむこうに君がいる』

濱野京子/著・理論社

『ヒマラヤに学校をつくる カネなしコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦』

吉岡 大祐/著・旬報社

松溪中 学校図書館 2019年度開館!

生徒・教師・司書
がつくる、「使える図書館」をめざします。

学校図書館の機能と役割

◇読書センター

想像力を養い、学習に対する興味・関心等
を呼び起こし、豊かな心を育む読書活動の場
を提供します。また、本との出会いの場、本
を通してリフレッシュできる場を提供します。

◇情報センター

幅広い情報・新鮮な情報を分かりやすく
提供することにより、調べ学習などにおい
て、生徒が、自分の考えをまとめ、表現で
きるよう支援します。

◇学習センター

授業で学んだことを確かめ、広め、深め
る、資料を集めて、読み取り、自分の考え
をまとめて発表するなど、生徒の主体的な
学習活動を支援します。



* 1年生 朝読書の様子

(図書館での授業)
16日 1年生 オリエンテーション
(グループワーク)
16日～2年生 オリエンテーション
(おためし読書)
22日～3年生 オリエンテーション
(調べ学習クイズ)
(資料提供)
2年 (総合) 新聞



* 3年生
授業の様子



『銃声がやんだ朝に』

シェイムズ リオーダン/著

プロサッカーのユースに所属する
ジャックは友人のハリーとともに
軍隊に志願しますが、彼らを待ち
受けていたのは、あまりにも悲
惨な戦場でした。第一次世界大戦
下の実話「クリスマスの休戦」を
題材にした感動作です。

入学おめでとう!
2006.4～2007.3に
出版された本展示中!

『獣の奏者』 上橋 菜穂子/著

目の前で母を処刑されたエリン
は、過酷な運命を乗り越え、母と
同じ獣ノ医術師の道を進みます。
「リョザ神王国」を舞台に、「馴
らしてはいけない王獣」と人間と
の壮大な物語が展開します。

『海の島』

アニカ・トル/著

第二次大戦中、ユダヤ人
への弾圧を逃れるため、
オーストリアからスウェー
デンの島に疎開してきた姉
妹の物語です。苦境や揺れる
心が見事に描かれ、二人
を応援したくなります。



1年生と同じ年

『137光年
のヒトミ』

『14歳の君たちへ』

池田 晶子/著

「友愛」「個性」、そし
て「社会」や「戦争」「人
生」などについて、様々な
言葉で語りかけながら、自
分で迷い、考えることの大切
さを伝えている本です。

『15歳の夏』

『算法少女』文庫版

父から算法を教わっていた
あきは、ある日神社に奉納され
た算額に誤りがあるの
を発見します。

『青い光が見えたから』

高橋 絵里香/著

中学時代閉塞感を抱いていた著
者は、小学校で読んだ『ムー
ミン』がきっかけで、フィンランド
への高校留学を決意します。異国
の地での彼女の頑張り、それを支
えてくれた人々との交流、留學生
活が、瑞々しく描かれています。

『風が強く吹いている』 三浦しをん/著

寛政大学の4年生の灰二(ハイジ)は、偶然
走(かける)の逃げ足の速さを目の当たりにし、
おんぼろアパート「竹青荘」に迎え入れます。
そこから映画やアニメにもなった「駅伝ドラ
マ」が始まります。登場場人物も魅力的です。

『一瞬の風になれ』(全3巻)

佐藤多佳子/著

「陸上部にかけた青春!」。
そんな表現では語りきれない、
兄弟や仲間との葛藤・支え合い
など、様々な出来事に出会いな
がら展開していきます。登場人
物の心情が心に響く作品です。